

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域運営推進会議の委員構成を考える。人数を増やし、充実されたい。欠席の方が出たときは代わりの方が出席されることがない。	・地域の多種職の参加と参加人数の増加	各ユニットから家族様の委員を選出する。町内会長の協力を得て消防団や警察などの委員を選出したい。なるべく欠席の時は、代わりの方を出してもらうよう協力をしてもらう。	4ヶ月
2	10	家族様の面会が多く、その都度ご意見や要望を聞き、運営やケアに反映しているが遠方にいる家族様はその機会が少ない。アンケートは年1回の実施をしているが、面会にこられない方(遠方の家族様)には年1回のアンケートで充分だろうか。	・利用者様・家族様の声を聞く機会を増やす。	年2回のアンケート実施。実施にあたってのご意見も聞く。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。